

Great Little Town ASHIYA

広報

あしや

1996年 9月1日号
(平成8年)

No.707

毎月1日・15日発行

発行/芦屋市役所(広報課)

☎0797-31-2121

〒659 兵庫県芦屋市精道町7番6号

芦屋市の人口と面積

<平成8年8月1日推計人口>

人口総数	74,516	世帯数	29,122
男	34,699	面積	17.31km ²
女	39,817		



監修/大森一樹(映画監督) 撮影/山口宏(写真家) 題字-再生の芽-/北村春江(芦屋市長)



元気ハツラツ! 芦屋っ子

宮川小学校

校舎改築中に震災。できあがった体育館は、昨年1年間敬老会等数々の催しの会場となった。

第49回

二年ぶりに開催 芦屋市展の作品を募集します

昨年は震災の影響で中止となりましたが、十一月に前期と後期に分けて開催します。(入選作品と芦屋市美術協会会員の作品を展示します)
出品申込書は、市役所本庁南館受付・市民センター・ラポルテ市民サービスコーナーなどで配布しています。

●会期

前期 十一月十三日(水)～十八日(月) 洋画・その他

後期 十一月二十日(水)～二十四日(日) 日本画・写真・彫塑・工芸

●会場 市民センター

●応募要領

部門 洋画およびその他・日本画・写真・彫塑・工芸

規格

平面作品は百号S以内、立体作品は一辺百六十cmの立方体に入る大きさまで。写真は、六ツ切りより全倍(パネル、オーバーマットまたは、額装「ガラス不可」)まで。
(未発表のもの。一部門二点以内)

●出品料

一部門につき、千二百円

●搬入

十一月十日(日)午前十時～午後四時に市民センターへ

●賞

芦屋市立美術館賞(五十万円)一点
市長賞、美術協会賞、教育委員会賞、市議会議長賞ほか

問い合わせ

美術館学芸課 ☎38 5432

市花のポストカードができました

芦屋市花「コバノミツバツツジ」の8シーンをポストカードにしました。芦屋発、花の便りにのせて、あなたのメッセージを運びます。

写真撮影 二科会会員 サトー茂氏
定価 1セット8枚入り 300円
発売場所 市役所売店・国際交流協会
ラポルテ市民サービスコーナー



問い合わせ 国際交流協会 ☎34-6340

来月号から広報紙が一部変わります

昭和六十二年七月から続いていました毎月一日号のカラーページが、来月から十五日号のスタイルと同じ二色刷りに変わります。

「行政改革緊急三カ年実施計画」に基づく見直しを行い、カラーページの廃止と併せ、紙質についてもより廉価な紙を採用しています。広報紙の顔として親しまれている大森監督監修の表紙も、カラー写真ではなくりますが、引き続き掲載します。

市民の皆さんと共に歩む広報紙として、今後もご理解とご協力をお願いいたします。

問い合わせ 広報課 ☎2006

第三次義援金「生活支援金」の受け付けを開始

兵庫県南部地震災害義援金募集委員会では、九月二日(月)から「生活支援義援金」の受け付けを開始します。支給額は十万円まで一世帯一回限りです。

分譲課税分は所得に合算しません
■支給方法 申請内容を確認後、順次申請書記載の口座に振り込みます。振込通知はしません。混雑が予想されますので、振込確認の問い合わせは遠慮ください

■対象 次のいずれにも該当する世帯のかた(世帯の基準は平成七年一月十七日現在)

■申請者 世帯主(世帯のなかで最も所得の多いかた)

①震災時芦屋市内で住んでいた住家が、全壊・全焼・半壊・半焼のいずれかの被害にあい、第一次の家損壊見舞金を受領していること

■申請期間 九月二日(月)から平成九年三月三十一日(月)まで

②世帯員のいずれもの平成七年分の所得税法第二十二條に規定する総所得金額と山林所得の合計額が、六百九十九万円以下であること

■受付方法 郵送で受け付けます。申請用紙に同封している封筒に入れて郵送してください

*一時金として受け取った生命保険金、土地等の譲渡所得のうち、

■申請用紙配布場所 市役所玄関受付、住宅課、応急仮設住宅管理班、芦屋浜市民サービスコーナー、打出教育文化センター、ラポルテ市民サービスコーナー

第3回市議会定例会の日程

第3回定例会は、9月6日(金)に招集され、9月27日(金)までの日程で開催します。本会議・各委員会の予定は次のとおりです。傍聴を希望するかたは、日程が変更になることがありますので、お確かめのうえご来場ください。

- 9月5日(木)、13日(金)、26日(木) 【議会運営委員会】
- 9月6日(金) 【本会議】議案提案説明など
- 9月9日(月)~12日(木) 【各常任委員会】補足説明・質疑・討論・採決
- 9月17日(火)~19日(木) 【本会議】一般質問等
- 9月27日(金) 【本会議】委員長報告、討論、採決など

問い合わせ 市議会事務局 ☎38-2001

敬老・長寿祝金をお渡しします

敬老の日を迎え、県の「長寿祝金」と市の「敬老祝金」をお渡しします。対象のかたには、9月2日から15日までの間にご家庭を訪問してお渡しします。また口座振込を申請済みのかたには、9月20日に振り込みします。

■長寿祝金 9月15日現在芦屋市にお住まいのかたで
 ①明治41年9月16日以前に生まれた人(88歳以上) 10,000円
 ②明治41年9月17日~大正2年9月16日に生まれた人(83歳~87歳) 2,000円

■敬老祝金 平成8年1月1日から9月1日まで引き続き芦屋市内にお住まいのかたで大正12年9月2日以前に生まれた人(73歳以上) 8,000円

問い合わせ 保険年金課年金係 ☎38-2036

本日、別刷りの「老人保健福祉月間特集号」を併せて新聞折り込みしていただきますのでご覧ください。

■添付書類(写) ①身分証明書(運転免許証・健康保険証など公的機関の発行したもの)
 ②振込先確認用預金通帳(銀行名、支店名、支店番号、口座番号、口座名義人の記載のあるページ)
■添付書類の追加 ①震災当日、芦屋市に住居票・外国人登録のないかたは、平成七年一月十七日現在の世帯員全員の住民票または外国人登録済証明書添付してください

②平成八年一月一日現在、芦屋市外に居住し芦屋市から市県民税を課税されていない世帯員のかたは、課税されている市町村発行の八年度の市県民税(七分分所得)の課税証明書または平成七年分の市県民税決定通知書の写しを添付してください(七分分の確定申告の写し、源泉徴収票でも可)
 ③その他にも書類を追加していただく場合がありますので、ご了承ください

税Q&A

Q ミニバイク(50cc~125cc)を市外在住の友人に譲渡したのですが、税金はどうなるのでしょうか。

A そのままにしていると、翌年度以降もあなたに税金がかかってくることとなりますので、旧所有者の廃車と新所有者の登録の手続きをしてください。

廃車の手続きはナンバープレート、登録票(なくても可)、印鑑を持って市役所1階13番「税務証明窓口」へお越しください。

なお、新所有者の在住の市町村で、廃車・登録の手続きを併せて行っている場合もありますので、友人在住の市町村の軽自動車税の窓口へお問い合わせください。

Q ミニバイク(50cc~125cc)が盗難にあったのですが、どうすればいいのでしょうか。

A まず警察署に「盗難届」を提出して、「盗難届の受理証明」を発行してもらってください。

その「盗難届の受理証明」と印鑑を持って、市役所の「税務証明窓口」で廃車の手続きをしてください。

問い合わせ 課税課管理係 ☎38-2111

九月九日は救急の日

万二にそなえ、心肺蘇生法を学びましょう

あなたは万一の場合に適切な応急処置ができますか?

置が多くの人命を救います。医学的にも応急処置が早ければ早いほど、救命の割合が高いことが明らかで、呼吸の停止から五分間が経過すると人工呼吸による蘇生率(救命できる割合)は二五%以下になってしまいます。万一の場合に備えて、「心肺蘇生法」を身につけておきましょう。

私たちが「心肺蘇生法」の大切さを痛感しました

救急車が到着するまでの適切な処置が重要です。心肺蘇生法を身につけておきましょう。

救急車が到着するまでの適切な処

いて正しく理解していただくため、

次のような催しを開催します。この機会にぜひご参加ください。

救急フェア

日時 九月七日(土) 午前10時~正午
 場所 ラポルテ広場
 ダイエー芦屋浜店前
 内容 ・心肺蘇生法の実技指導
 ・救急車の展示

▼問い合わせ 消防本部救急救助課 ☎2345

平成七年国勢調査の人口・世帯数が確定しました

昨年十月一日に実施した平成七年国勢調査の男女別人口および世帯数について、総務庁統計局の集計が下表のとおりまとまりましたのでお知らせします。

市の実際の人口は「推計人口」を上回り、「住民登録人口」に少し近づいてくると考えられます。

本市では、国勢調査の人口を基に、毎月住民登録による転出入・出生死亡等の増減を調整し、「推計人口」として公表しています。ところが昨年の国勢調査で調査した人口は市内に住民登録をしておられるかたより六千人以上も少ないことがわかり、従前の国勢調査では見られない異例の状況となっています。これは、震災のため転出等の届けをせず一時的に市外に避難されているかたが、約六千人おられたからと考えられます。

従来、本紙では毎月一日号で「推計人口」のみを芦屋市の人口として掲載してきましたが、このような事情から十月以降はこの「推計人口」と併せて「住民登録人口」として市内に住民登録されている人口も掲載していきます。

国勢調査結果	平成7年	平成2年	増減
人口総数	75,032	87,524	▲12,492
男性	34,928	41,130	▲6,202
女性	40,104	46,394	▲6,290
世帯数	29,070	32,427	▲3,357

9/26 わがまちクリーン作戦を実施

芦屋市三団体協議会(芦屋市環境衛生協会・芦屋市自治会連合会・芦屋市広報委員会)では、ごみのない快適なまちづくりを目指し「第22回わがまちクリーン作戦」を実施します。これは毎年環境衛生週間(9/24~10/1)にあわせて実施しているものです。ぜひご参加ください。

日時 9月26日(木) 午前9時~11時30分
 雨天のとき10月3日に延期
 集合場所 芦屋公園(浜芦屋町)または各ブロックごとに定める場所
 用具など 手袋、ゴミ袋は用意します。作業ができる服装で、なるべく帽子をかぶってください
 申し込み 各町の自治会へ
 問い合わせ コミュニティ課 ☎38-2007

「近江商人の足跡」を訪ねて

夢とロマンを追い続けた近江商人の足跡を訪ねます。

日時 9月27日(金) 午前7時40分(時間厳守)
 JR芦屋駅南側広場集合
 定員 45人
 費用 一般 9,500円 / 会員 8,500円
 コース JR芦屋駅~近江八幡市(水郷巡り、かわらミュージアム、旧西川邸等散策)一万葉の森(八日市市)~JR芦屋駅(午後6時予定)
 申し込み 9月18日(水) 午前9時から、参加費を添えて芦屋観光協会事務局(経済課内)へ持参

問い合わせ 経済課 ☎38-2033

福祉金の申請は 9月末までに

本年一月一日以前から十月一日まで引き続き市内に居住し、下表に該当するかたに福祉金を支給します(所得制限あり)。該当するかたは九月末までに申請してください。遅れると今年度の支給を受けることができません。ただし、昨年までに申請しているかたは新たに申請する必要はありません。支給日は十一月十五日で、指定の金融機関の口座へ振り込みます。

▼問い合わせ
福祉課障害福祉係 ☎ 2043

種類	支給対象者および支給額(年額)			必要なもの	
	身体障害者 障害等級	精神薄弱 障害等級	支給額 (円)		
心身障害者 福祉金	20歳以上	1・2級	重度	58,000	身体障害者 手帳または 療育手帳・ 印鑑
		3・4級	中度	43,000	
		5・6級	軽度	30,000	
母子福祉金	20歳未満	18歳未満の子を扶養する母子家庭の母	第2子から1人につき10,000円加算	38,000	戸籍謄本 印鑑
		両親のない18歳未満遺児		61,000	戸籍謄本

身体障害および精神薄弱の両方に該当する場合、額の多い方を認定

美術博物館へ行こう 美術博物館

昔の面影を残していた二つの建物は阪神・淡路大震災で全壊し、その姿を消してしまいましたが、二人の写真家の残した業績は、昨年の「ハナヤ勘兵衛展」に続いて今月七日から



<蝶1> (1941年、中山岩太)

今日、使い捨てカメラや、自動焦点カメラでだれにでも簡単に写真が撮れるようになりまし。しかし、その分、一枚の写真の重みは

は、今その一枚一枚が時代を語り、モダンな時代の空気を伝え、私たちが忘れかけている、時間と創造の大切さを教えてくれます。中山岩太の作品は、私たちの身近にある写真とは違った美しさを見せてくれます。

芦屋が写真史のなかで、重要な位置にあるということをご存じでしょうか。昭和のはじめニューヨーク、パリを経て帰国した中山岩太が写真館を開き、上海帰りのハナヤ勘兵衛(桑田和雄)が写真材料店を開業しています。

「モダン・フォトグラフィー中山岩太展」として紹介されます。「芦屋カメラクラブ」という二人が中心となって活動した当時の写真運動は、新興写真と呼ばれ、記念写真や報道写真ではなく、それまで被写体となり得なかったものを撮った

り、フォト・モンタージュという技法を使った作品をはじめ、芸術としての写真を目指したものでした。そして、彼ら二人とともに活動した仲間たちは、カメラがまだ贅品だった時代にカメラを趣味とした人たち

中山が残した芸術写真、商業写真は、今その一枚一枚が時代を語り、モダンな時代の空気を伝え、私たちが忘れかけている、時間と創造の大切さを教えてくれます。中山岩太の作品は、私たちの身近にある写真とは違った美しさを見せてくれます。

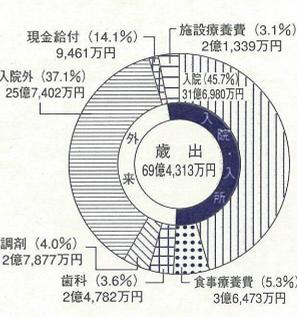
私立幼稚園児就園奨励金

- 対象…市内に居住し、私立幼稚園に3・4・5歳児を通園させている家庭で世帯合算の総所得金額が800万円以下の世帯
- 交付額…年額3万円～11万8500円
- 添付書類…平成8年度市県民税納税通知書兼領収書など、当該年度の市民税額および所得が分かる書類(写し可)
- 申し込み…9月30日(月)までに市内の幼稚園在園者はその幼稚園へ、市外の幼稚園在園者は教育委員会総務課へ

通学バス定期代の一部助成

- 対象…奥池町・奥池南町に居住し、バス定期券を購入して国・公立、私立の小・中学校に通学している児童・生徒の保護者
- 助成額…実際に購入したバスの定期代から市内線の定期代を引いた額の1/2
- 申し込み…9月2日(月)から9月30日(月)までに山手小学校・山手中学校在学児童は各学校へ。その他の小・中学校在学児童は教育委員会総務課へ

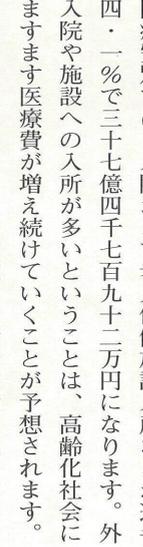
問い合わせ 教育委員会総務課 ☎ 38-2085



次に医療費別では、入院および老人保健施設入所などが過半数の五四・一%で三十七億四千七百九十二万円になります。外来より入院や施設への入所が多いということは、高齢化社会に向けてますます医療費が増え続けていくことが予想されます。

本市の老人保健で使った医療費は、左のグラフのとおりです。その医療費のうち、一部負担金を除いた額を、各医療保険組合からの拠出金と国・県・市の負担金、すなわち国民みんなが負担するようになっていきます。

老健受給者の医療費が増え続けています



市では平成七年度において、国民健康保険からの拠出金十一億八千六百円と市の負担金として三億五千八百八十三万円、合計十五億三千九百九十九万円が老人保健に繰り入れられており、この金額は総医療費の二二・一八%にあたります。また老人保健受給者一人に対する市税の負担額は、年間十八万九千八百十八円になります。

市では平成七年度において、国民健康保険からの拠出金十一億八千六百円と市の負担金として三億五千八百八十三万円、合計十五億三千九百九十九万円が老人保健に繰り入れられており、この金額は総医療費の二二・一八%にあたります。また老人保健受給者一人に対する市税の負担額は、年間十八万九千八百十八円になります。

老健受給者の医療費が増え続けています

市では平成七年度において、国民健康保険からの拠出金十一億八千六百円と市の負担金として三億五千八百八十三万円、合計十五億三千九百九十九万円が老人保健に繰り入れられており、この金額は総医療費の二二・一八%にあたります。また老人保健受給者一人に対する市税の負担額は、年間十八万九千八百十八円になります。

市内巡回市民健康診査 休日・夜間健診も実施

- 費用 39歳以下のかた無料、40歳～69歳のかた400円、70歳以上のかたは無料(印鑑をご持参ください)
- 健診内容 ①問診②胸部レントゲン③尿検査(前日の夕食2時間後に採尿し持参)④血圧測定⑤身長・体重測定⑥聴打診⑦血液検査(脂質、肝機能、貧血、空腹時血糖、腎機能)⑧肺がん検診(必要なかたには、かく痰検査)⑨心電図検査⑩眼底検査(必要なかたのみ)※⑥～⑩は40歳以上のかた
- お願い 40歳以上で健康手帳をお持ちのかたは必ずご持参ください。40歳以上で血液検査を希望するかたは、検査前4時間は絶飲絶食でお越しください。採尿容器はできるだけ燃えるものにしてください。

休日・夜間健診

10月20日(日) 午前9時30分～11時30分	保健センター
23日(水) 午後5時～7時	保健センター

16歳以上の市内在住・在勤のかたはどなたでも受けることができます。また、平日昼間に受けられないかたのために休日および夜間の健診も実施します。

問い合わせ 保健センター ☎ 31-1586

日程・会場

日程	会場	受付時間
9月17日(火)	西山幼稚園	いずれも午後1時30分～3時30分
18日(水)	打出集会所	
25日(水)	朝日ヶ丘集会所	10月11日(金) 高浜南ふれあいセンター
26日(木)	上宮川文化センター	
27日(金)	春日集会所	14日(月) 翠ヶ丘集会所
30日(月)	西蔵集会所	
10月1日(火)	呉川ふれあいセンター	15日(火) ラポルテ西館3階集会所
3日(木)	ラポルテ西館3階集会所	
8日(火)	奥池集会所	21日(月) 中央公園ふれあいセンター
		24日(木) 潮見集会所
		28日(月) 保健センター
		30日(水) 保健センター
		31日(木) 保健センター

「下水」の水質検査結果

下水処理場 ☎ 32-1291

項目	試験日		7月18日(木)		8月1日(木)		活性汚泥法処理による基準
	候	晴れ	流入水	処理水	流入水	処理水	
天気	温	(℃)	31.0		34.5		
検査名	流入水	処理水	流入水	処理水	流入水	処理水	
水温(℃)	26.2	25.6	28.5	28.4			
P	H	7.3	7.1	7.1	7.1	7.1	5.8～8.6
S	S(mg/l)	89	3	103	1		70以下
BOD	(mg/l)	130	4	67	3		20以下
大腸菌群数	(コ/l)	230000	45	215000	N-D		3000以下
備考	前日晴れ	前日晴れ	前日晴れ	前日晴れ	前日晴れ	前日晴れ	

用語の説明【P】水素イオン濃度。酸性度を示し7が中性。7より大きいほどアルカリ性が、小さいほど酸性が強い【S】不溶性の固形物。水質汚染の原因になる【BOD】生物化学的酸素要求量。数値が高いほど有機物が多い。

特別展 中山岩太 展 - Modern Photography -

新興写真運動、芦屋カメラクラブの中心として活動した中山岩太の全貌を紹介。ニューヨーク・パリ時代から芦屋・神戸の活動を顧みる。未発表作品や震災後救出した作品なども含め、約130点を展示します。

会期 9月7日(土)～10月20日(日) 午前10時～午後5時
入館は午後4時30分まで 月曜日休館(祝日・休日の場合は火曜休館)

観覧料 一般800円 大・高校生600円 中学生以下無料
市内在住の65歳以上のかた、身体障害者・療育手帳をお持ちのかたは半額

■コンサート「甦る1930年代のダンス・ミュージック」
日時 9月29日(日) 午後2時～ / 会場 美術博物館ホール(要観覧券)
出演 ピアノ：上田裕司 ヴァイオリン：きのほら しげこ アコーディオン：後藤ミホコ
ウッドベース：田村賢一 トランペット：中山 聖(ゲスト出演、中山岩太の孫)

問い合わせ 美術博物館 ☎ 38-5432



<上海から来た女> (1936年ごろ、中山岩太)



長い間で迷惑をおかけしました 庁舎北館が再開し、執務場所が変わります

市役所本庁舎
9月9日移動完了予定

震災後、市役所本庁舎北館が閉鎖となり、市民の皆さまに大変ご不便をおかけしてまいりましたが、このたびようやく補修工事が完了しました。工事のため通行止めになっていた北館玄関と地下連絡通路も、九月二日から通行できるようになります。また、九月九日には本庁舎内のすべての部署が新しい場所へ業務を開始します。北館再開に伴い、今まで下水道処理場敷地内の仮設庁舎で執務していた建設部が北館三階へ、ラ・モール芦屋に移転していた教育委員会が北館四階へ戻ってきます。今号では、これらの執務場所の移転についてご案内します。

本庁舎北館		本庁舎南館	
4F	<教育委員会>総務課・教職員課・施設課・学校教育課・文化財課 教育長室・教育委員会室 <建設部>建築課	議会議場 議会傍聴席・大会議室・委員会室 各種行政委員会(選挙管理・監査・公平)	4F
3F	<建設部>総務課・公園緑地課・道路課・住宅課・仮設住宅担当 <都市計画部>総務課・都市整備課(街路)・都市計画課・開発指導課	正副議長室・議員控室 市議会事務局	3F
2F	<企画財政部>広報課・記者クラブ・防災対策課 <生活環境部>人権推進課	市長室・助役室・庁議室	2F
1F	総合住宅相談所サービスコーナー 行政相談コーナー <生活環境部>総務課・市民課 収入役室 会計課(金融機関派出所)	<総務部>課税課・収税課 <生活環境部>保険年金課 <保健福祉部>総務課・福祉課・高年福祉課・保育課	1F
B1F	食堂・売店・印刷室・警備室	<生活環境部>コミュニティ課・経済課(消費生活センター)・環境管理課	B1F
B2F		市民駐車場	B2F
B3F		公用車駐車場	B3F

総合住宅相談所 サービスコーナーを開設

現在、芦屋総合住宅相談所(芦屋ローンテニスクラブ内)で行っている住宅に関する相談のうち、一般相談を市役所北館1階でも開設します。予約は不要です。お気軽にご利用ください。

日時 月～金曜日
午前10時～午後4時
場所 北館1階市民ロビー横

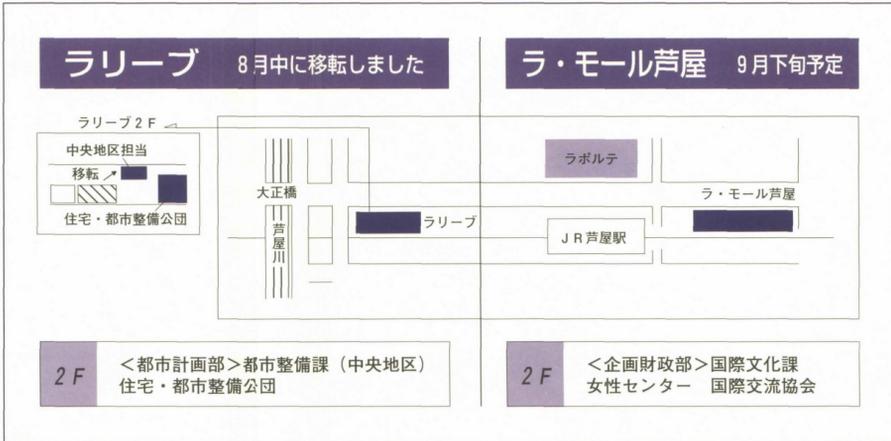
問い合わせ
総合住宅相談サービスコーナー ☎38-2025

行政相談コーナーを開設

現在行っている市民相談のうち、行政相談を北館1階で開設します。予約は不要です。お気軽にご利用ください。

日時 毎週水曜日
午後1時～4時
場所 北館1階市民ロビー横

問い合わせ
コミュニティ課 ☎38-2007



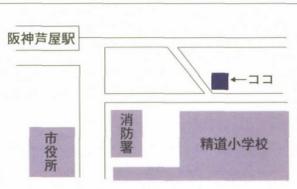
その他の移転

■体育館・青少年センター事務所
もと国際交流協会事務所へ
9月下旬移転予定
(公光町5-23)



■緑化協会事務所
もと女性センターへ
9月下旬移転予定

■(仮称)都市整備公社事務所
もと女性センターへ
9月下旬移転予定
(精道町5-11)



2F <都市計画部> 都市整備課(西部第一・西部第二・住宅市街地総合整備・優良建築物等整備) <消防本部> 予防課

1F <建設部> 家屋解体撤去担当 <都市計画部> 開発事業課

広報チャンネル番組ガイド 9CH

放送開始 9/1(10:00)～9/16(～10:00)

放送開始	A	B	C
6:00	00分 あしやNOW(*)	00分 市民リポーター企画(*)	00分 ニッポンみたま
9:00	15分 フレッシュリポート(*)	「チャレンジレクチャー」	
12:00	30分 「飛び出せヤングワールド」	20分 健康ホップ・ステップ(*)	30分 ひょうごチャンネル
15:00	30分 みんなでうたお(*)	30分 花と緑のクリニック	(月曜日毎に内容更新)
18:00	50分 広報カメラ撮りつきり	「ジャーマンアイリスの植え方」	
21:00	50分 文字放送(ゴミ、救急当番医)	50分 ナレーション付き文字放送(お知らせ、震災関連情報)	

■日・月・木…ABC、火・金…CAB、水・土…BCAの順に、午前6時から3時間サイクルで放映しています。番組内容などは変更になる場合もあります。(*)印の番組はビデオの貸し出しが可能です。

広報チャンネルに関する問い合わせ 広報課☎38-2006/CATV加入に関する問い合わせ CCA ☎0120-181-344

明日をみる

田中千代服飾専門学校
ファッションフェスティバル作品展

和の美、国彩友遊、モダンブライド、ベシックデザイン、ファッションドローイングなどを展示します。

会期 9月11日(水)～23日(月)
午前9時～午後9時30分
火曜日休館、日曜日は午後5時まで

会場 公民館展示場(市民センター内)

問い合わせ 公民館 ☎35-0700

**芦屋子どもシアター
人形劇団クラルテ公演**

日時 9月28日(土) 午前10時30分開演

会場 市民センター音楽室

プログラム ○段ボールの切り紙による「ぞうくんのさんば」
○グリム童話より「ホレのおばあさん」

定員 70組 140人(多数のときは抽選)

費用 無料(要招待券、1枚につき2人可)

申し込み 往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号を記入のうえ、9月12日(木) <必着>までに下記へ

芦屋市文化振興財団事業部「子どもシアター」係
業平町8-24 ☎31-4962

第10回市民絵画展 作品募集

会期 10月2日(水)～10日(木) 火曜日休館

会場 市民センター301室

作品受付 9月28日(土)・29日(日) 午前10時～午後4時
市民センター302室で

対象 市内在住・在勤・在学(高校生以上)の人

募集作品 絵画一般(日本画・洋画) 50号(116.7×90.9cm)以内
額装のうえ、ヒモをつけること

出品料 500円(1人1点)

■映画会 「美の美シリーズ」ほか 10月10日(木) 午前10時～
■講演会 「絵を描く心」 10月10日(木) 午後1時～
講師: 芦屋市展審査員・山崎つる子氏ほか

問い合わせ 芦屋市文化振興財団(市民センター内) ☎31-4995

■広報チャンネルでは「あしやNOW」の最後に放映する「今月の花」を募集しています。ご近所などに、紹介したいきれいな花があれば広報課までお知らせください。

PRESERVATION OF HEALTH & ENVIRONMENT

保健と環境

芦屋病院 ☎: 31-2156
 保健センター ☎: 31-1586
 芦屋保健所 ☎: 32-0707
 環境サービス課 ☎: 22-2155

■日曜・祝日救急当番医

●医科 9:00~17:00
 芦屋市医師会 ☎32-2000

9/1日 伊藤病院 大原町11-5
 (外、整外、内) ☎22-4040
 9/8日 上田内科 朝日ヶ丘町2-24
 ☎34-1878
 9/15日 宮川医院(泌) 翠ヶ丘町2-8
 ☎32-0011
 9/16日 野津医院(精、神) 精道町6-10-101
 ☎32-0272
 9/22日 荻野医院(内) 公光町4-17
 ☎23-6226
 9/23日 芦屋セントマリア病院 大原町5-20
 (外、内) ☎23-1771
 9/29日 本田外科胃腸科 宮川町5-11
 (外) ☎31-2221

●歯科 9:00~12:00
 芦屋市歯科医師会 ☎23-6471

9/1日 小寺歯科医院 潮見町7-3
 ☎32-3836
 9/8日 杉井歯科 岩園町1-7 3階
 ☎21-2525
 9/15日 高田診療所 浜町10-5
 ☎31-2229
 9/16日 多田羅歯科医院 東芦屋町1-5-101
 ☎32-1913
 9/22日 土田歯科医院 大榎町6-4
 ☎22-2759
 9/23日 坪内歯科医院 精道町6-10-103
 ☎22-1712
 9/29日 仁木歯科医院 大東町10-9-1
 ☎32-6544

夜間在宅輪番

●時間…夜間(毎日)21時~翌7時
 ●問い合わせ…消防本部(☎32-2345)
 耳鼻咽喉科・眼科の急病診療
 ●診療日…日曜・祝日、9時~16時●場所…尼崎医療センター(尼崎市水堂町3-15-20 ☎06-436-8701)

大型ゴミの収集日

大型ゴミに出す物の大きさは、灯油缶を目安にしてください。また、自転車などを出す場合は、必ず「不用品」と張り紙をしてください。

町名・地域	9月	10月
山芦屋・西山・西芦屋	23	21
朝日ヶ丘	24	22
伊勢・竹園・浜芦屋・松浜	25	23
月若・三條・平田・奥池・奥池南	26	24
茶屋之・大榎・公光・業平・上宮川	27	25
宮塚・平田北	28	26
楠・春日	2 30	28
六麓荘・岩園	3 1	29
船戸・松ノ内・清水・前田	4 2	30
山手・奥山・三條南	5 3	31
東山・東芦屋	6 4	
打出小槌・若宮・打出	7 5	
大東・呉川	9 7	
翠ヶ丘	10 8	
南宮・西蔵	11 9	
大原・親王塚	12 10	
津知・川西・精道・宮川	13 11	
浜	14 12	
高浜1~4	16 14	
高浜5~10	17 15	
若葉1~3・緑	18 16	
若葉4~7	19 17	
浜風・新浜	20 18	
潮見	21 19	

●芦屋病院健康教室

日時 9月18日(水) 午後1時30分~3時
 会場 芦屋病院 外来棟5階待合ホール
 第8回 テーマ「慢性肝炎」

司会 金山良男内科部長

- ①慢性肝炎あれこれ 桐山和雄内科主任医長
 - ②肝炎に有用な治療薬 潮祐江薬剤師
 - ③食生活について 溝畑秀隆栄養係長
 - ④日常生活上の注意 田中美登里看護婦
- 問い合わせ 芦屋病院総務課管理係

●麻酔科・ペインクリニックの開設

8月から毎週水曜日に、特別専門外来として麻酔科・ペインクリニックを開設しています。ペインクリニックは痛みそのものを対象とする診療部門で、腰痛、頭痛、肩こり、ヘルペスなどが主な対象疾患となります。

担当は当院常勤の麻酔科医が行います。

	月	火	水	木	金
漢方	○			○	
皮膚		○			○
ペインクリニック			○		

問い合わせ 芦屋病院総務課

●糖尿病教室

日時 9月13日(金) 午後1時30分~3時
 会場 市立芦屋病院南棟1階講義室
 テーマ 「運動療法について」

近藤康三リハビリ科技師長補佐

問い合わせ 芦屋病院業務課栄養係

●健康大学 一般公開講座

日時 9月12日(木) 午後2時~4時
 会場 市民センター401室
 講演 「家庭に於ける救急処置について」

保健センター

阪神芦屋駅から北へ200m

内容	日時	対象・経費・その他
ツベルクリン反応検査 ツ反判定・BCG接種	2日 4日 13:30~14:30	3カ月~4歳未満児(母子健康手帳、予防接種申込書・体温計持参) 無料
1歳児健康診査	委託医療機関で実施	(無料)
1歳6カ月児健康診査	19日 13:15~14:15	H7.2.16~H7.3.15生まれ(母子健康手帳持参) 無料
育児相談	乳児 26日 9:30~	身体計測 子育て相談
	幼児 26日 10:30~	
アレルギー相談(予約制)	24日 9:30~11:30	アトピー性皮膚炎等の相談
母親学級(予約制)	前期 11日13:30~16:00 18日10:00~12:30	母子健康手帳持参 テキスト代500円 調理実習材料費650円
	後期 今月はありません	
なかよし育児教室(予約制)	前期 今月はありません	—
	後期 17日10:30~12:00	8~9カ月児
在宅寝たきり者訪問指導	保健センターにお申し込みください	在宅で40歳以上の寝たきり、準するかた(無料)
在宅寝たきり者歯科訪問指導		在宅で65歳以上の寝たきり、準するかた(無料)
市民健診(肺がん検診40歳以上)	6日 9:30~10:30	16歳以上→胸部X線・血圧・検尿(無料) 40歳以上→前記の他 心電図・採血(絶食絶食400円)
貧血検査		16歳以上(130円)
健康チェック(予約制)	10月分予約受付中 9:15~	35歳以上(成人病予防11項目5500円)
栄養相談(予約制)	24日9:30~11:30	(無料)
健康相談	3・17日 13:00~15:00	成人を対象に医師による相談(無料)
胃がん検診(予約制)	2・5・12・19・26・30 10/3日 9:15~10:30	35歳以上(1000円)
子宮(頸部)がん検診 乳がん検診	随時(医療機関で診療時間内の午前中)	30歳以上、子宮がん(1000円)乳がん(400円)
大腸がん検診	受付随時。提出日:3・10・17・24・10/1日午前中	40歳以上(800円)、採便容器を渡し、とり方の説明
歯の無料相談と健診	18日13:00~14:30	歯科医師会館
献血	13日10:00~15:30	芦屋消防署南側広場

講師 吉永和正氏(兵庫医科大学救急部診療副部長)

費用 無料

問い合わせ 保健センター

●ふれあいセンター健康相談

地域を担当する保健婦が中心となり、血圧測定や保健相談、栄養相談、心の相談などを行います。

9月2日(月) 山手ふれあいセンター
 3日(火) 松浜ふれあいセンター
 12日(木) みどり町・剣谷ふれあいセンター
 13日(金) 精中ふれあいセンター
 18日(水) 潮見(中)ふれあいセンター
 20日(金) 呉川ふれあいセンター
 26日(木) 高浜南ふれあいセンター
 30日(月) 高浜北ふれあいセンター
 時間は、いずれも午後1時30分~3時30分

問い合わせ 保健センター

●0-157の検便について

正しい知識をお持ちいただき、いたずらに不安を抱かないようにしましょう。

検便については、無料で受け付けています。ただし、まず健康相談をお受けください。

受付時間は、月曜日から金曜日の午前9時から午後2時30分です。

問い合わせ 芦屋保健所

●結核予防週間(9月24日~30日)

感染症の中で一番多い疾患は結核です。兵庫県では、新たに罹患するかたが毎年3000人と多く、全国ワースト4位です。結核は過去の病気と考えずに、正しい知識を持って予防に心がけましょう。年に一度は健康診断を受けましょう。

問い合わせ 芦屋保健所

健康カレンダー

9/1~10/4

芦屋保健所

国道2号線業平橋東へ150m

内容	日時	対象・経費・その他
4カ月児健康診査(股関節脱臼検診併設)	11日 25日 13:00~14:30	H8.5.1~15生まれ H8.5.16~30生まれ 母子健康手帳持参
3歳児心の健診	10・17・24日 9:00~10:45	満3歳児 しつけ子育て相談
3歳児健康診査	5・10/3日 13:00~14:30	満3歳1カ月~4歳未満児 小児科・歯科・尿・栄養指導
アルコール依存症家族会	13日 10:00~12:00	アルコール問題に悩んでいる家族(事前連絡要)
乳幼児歯みがき教室	4・10/2日 13:00開始	0~6歳児。歯ブラシ・コップ・母子健康手帳持参
歯科保健相談	4・10/2日 13:45~14:15	乳幼児、妊婦、中高年、一般、高齢者の義歯等相談
こども心の相談(予約制)	10日 13:30~14:30	ことばの遅れ、しつけ相談(児童精神科専門医)
おとしより心の相談(予約制)	4・10/2日 13:30~14:30	老人の痴ほう、不眠等相談(専門医と保健婦)
心の相談(予約制)	24日 13:00~14:30	うつ、ノイローゼ、イライラ 社会復帰等専門医の相談
療育相談(予約制)	9日 13:00~14:30	子どもの発達について、 専門医による相談
一般健康相談(有料・予約制)・妊婦健康相談(無料・予約制)	6・20・10/4日 13:00~14:00	診察・尿・血液検査・X線・心電図・HIV検査ほか (事業所健診は申し込み)
検便・水質検査	毎週月・火・水曜日 9:00~12:00	有料。特殊項目水質検査などは第1・3月曜日

ごあんない REPORT

おしらせ

事業所・企業統計調査にご協力を
 総務庁・兵庫県・芦屋市では、10月1日現在で平成8年事業所・企業統計調査を実施します。この調査は市内の全事業所が対象で5年ごとに行われ、9月末から10月はじめに調査員がお伺いします。問い合わせは、総務部総務課(☎38-2010)へ。

9月は障害者雇用促進月間
 障害者雇用促進のため、事業所では従業員の1.6%の雇用が定められています。問い合わせは、生活環境部総務課(☎38-2032)へ。

チーズ工場と牧場の見学
くらしのセミナー(4)
 ●内容…神戸市西垣牧場・雪印乳業関西チーズ工場の見学●日時…9月18日(水)9時30分～16時30分●対象…市内在住・在勤者15人●持ち物…筆記用具・雨具等●費用…無料(ただし昼食代1000円程度徴収)●その他…雨天決行●申し込み…経済課消費生活係(☎38-2034)

クリーン・ハイキング
 ●日時…9月8日(日)9時30分～12時頃●行程…山手幼稚園前～柿谷道～ゴロゴロ岳～奥池●受け付け…当日9時20分から山手幼稚園前で●その他…清掃器材は当日配布。昼食は持参ください●問い合わせ…経済課商工観光係(☎38-2033)

女性センター相談
 ●内容…家族関係、夫婦関係等について●日時…毎週月曜、13時～16時(予約が必要)●問い合わせ…女性センター(☎38-2022)

身体障害者移動相談
 ●日時…9月27日(金)●会場…尼崎市身障福祉センター●対象…身体障害者手帳所持の肢体不自由者●問い合わせ…福祉課障害福祉係(☎38-2043)

おはなしひろば
 ●日時…9月11日・25日(水)14時15分～15時●会場…上宮川文化センター視聴覚室●対象…幼児(3～5歳)と保護者●内容…11日(絵本と紙芝居)、25日(おはなしアニメ上映)●問い合わせ…児童センター(☎22-9229)

公民館からのお知らせ
 <マリンバとピアノの夕べ>
 ●日時…9月28日(土)18時～19時30分●会場…市民センター音楽室●出演…打楽器・高鍋歩、ピアノ・右近恭子●費用…無料(要整理券)定員100人●申し込み

み…9月10日(火)までに、往復はがきに参加者全員の住所・氏名・電話番号・年齢を記入し公民館(業平町8-24)へ<阪神南くすの木学級尼崎教室>
 16歳以上の聴覚・言語障害者のための社会学級です。
 ●期間…10月6日～12月1日の日曜日(計6回)●会場…尼崎市立大庄公民館●受講料…無料(材料費等2950円)●定員…芦屋市は10人●申し込み…9月20日(金)までに公民館へ
 いずれも問い合わせは、公民館(☎35-0700)へ。

図書館の催し
 <子どもおはなしの会・絵本の会>
 ●日時…毎週土曜、14時～15時●会場…図書館・おはなしのへや、よみきかせのへや●対象…3歳～小学生中心
 <打出分室子どもおはなしの会>
 ●日時…9月5日(木)15時～15時30分●会場…打出教育文化センター・和室●対象…4歳以上
 <金曜シネサロン>
 ●日時…毎週金曜、13時30分～●会場…図書館・集会室●内容…6日「炎のランナー」、13日「キンダガートン・コップ」、20日「ボディガード」、27日「インディ・ジョーンズ」
 いずれも問い合わせは、図書館(☎31-2301)へ。

谷崎潤一郎作品朗読会
 ●日時…9月5日(木)13時30分～●場所…谷崎潤一郎記念館講義室●参加費…無料(入館料が必要)●朗読作品…「母を恋ふる記」●朗読者…朗読グループRST●受付…当日先着30人●問い合わせ…谷崎潤一郎記念館(☎23-5852)

救命ライセンスの取得
 ●日時…9月28日(土)13時30分～16時30分●定員…先着30人●会場…消防本部2階会議室●問い合わせ…消防本部救急救助課(☎32-2345)

危険物取扱者試験
 ●日時…10月27日(日)10時～●会場…神戸市ほか●内容…甲種・乙種4類・丙種●受付期間…9月17日(火)～20日(金)●問い合わせ…消防本部予防課危険物係(☎38-2098)

第8回あしや秋まつり出店の受付
 10月13日(日)に、あしや秋まつりを精道小学校グラウンドで開催します。緑日出店は、商店街のほかボランティア、福祉団体に限ります。多数の場合は、あしや秋まつり協議会で選考します。申し込みは、9月20日(金)までに書面であしや秋まつり協議会緑日担当(芦屋市商工会☎23-2071)へ。

社会福祉協議会の催し
 <こころの相談>
 ●日時…9月11日(水)14時～16時●会場…福祉会館●内容…医師の助言等
 <老人健康相談>
 ●日時…9月30日(月)14時～16時●会場…福祉会館●内容…医師の助言等

<第35回高齢者会食懇談会>
 ●日時…9月26日(木)12時●会場…老人福祉会館●対象…市内70歳以上のかた●会費…500円●定員…50人(先着順)
 ●内容…懇談とアトラクション●申し込み…9月18日(水)から
 <障害者スポーツ・レクリエーション教室>
 ●日程…9月30日(月)から月2回、月曜日の14時～15時30分●対象…身体障害者手帳所持者●定員…30人●内容…ストレッチ・ゲームなど●会場…市民センター他●申し込み…9月9日(月)から
 いずれも問い合わせは、社会福祉協議会(☎32-7530)へ。

緑化協会からのお知らせ
 <お月見に飾るいけ花講習会>
 ●日時…9月10日(火)10時～12時、13時～15時●会場…緑化協会相談所●講師…北村淑子氏●費用…1000円●定員…各先着9人●締め切り…9月6日(金)
 <ジャーマンアイリスを鉢で咲かせよう>
 ●日時…9月20日(金)13時～15時●会場…緑化協会相談所●講師…緑の相談員●費用…800円●定員…先着9人●締め切り…9月13日(金)
 <出張緑化相談の日程変更>
 毎月第3月曜日に行っている出張緑化相談は、9月16日が祝日のため、9月17日(火)13時～15時、芦屋浜サービスコーナーで行います。電話での相談はできませんので、ご了承ください。いずれも問い合わせは、緑化協会(☎38-2103)へ。

ひょうご県民住宅制度事業者募集
 「被災者向けひょうご県民住宅制度」による賃貸住宅の経営をお考えの事業者を募集します。土地所有者に対して建設費の一部助成や利子補給などの助成をし、公的賃貸住宅として活用する制度です。入居者の募集や家賃の徴収業務を県住宅供給公社が代行します。採択の要件として、1戸当たりの住戸専用面積が60㎡～125㎡で平均65㎡以上、戸数は原則として10戸以上が必要です。問い合わせは、兵庫県住宅供給公社(☎078-232-9578)へ。

芦屋総合住宅相談所相談日の変更
 9月20日(金)の建築技術相談は9月24日(火)に変更となります。希望のかたは電話で予約をしてください。問い合わせは、芦屋総合住宅相談所(☎31-6927)へ。

社会生活基本調査にご協力を
 総務庁・兵庫県では、10月1日現在で社会生活基本調査を実施します。この調査は10歳以上の個人について、1日の生活時間の配分、自由時間における活動状況等を調査し、各種行政施策の基礎資料とするものです。調査員が9月下旬に調査の対象となった世帯にお伺いしますので、ご協力をお願いします。問い合わせは、兵庫県生活文化統計課(☎078-393-2401)へ。

震災関係の事業用特別融資の延長
 国民金融公庫等政府系金融機関で実施

されている災害融資(事業用)は、1年間延長され平成9年7月31日実行分までご利用いただけることになりました。なお、利用にあたっては、特別被害証明書(市経済課で交付)が必要です。問い合わせは、国民金融公庫東灘支店(☎078-854-2900)へ。

寄付

7/10～8/9 (敬称略)
生活環境部経済課取扱分
 [芦屋市復興のために]
 ●20万円、芦屋さつき会
保健福祉部総務課取扱分
 [社会福祉のために]
 ●2万円、エプロンの会●5000円、匿名●3000円、匿名●10万円、匿名
 [震災遺児のために]
 ●31万2766円、国際ゾンタ京都IIゾンタクラブ
社会福祉協議会取扱分
 ●6472万5280円、兼子まぜ●5000円、K.N.
芦屋ハートフル福祉公社取扱分
 ●20万円、鈴木公平

ラポルテ市民サービスコーナーは、ラポルテ本館休館日のため9月12日(木)と19日(木)は休業します。

芦屋の水道 ①

独立採算で運営
 水道事業は、公営の企業として経営に必要な経費のほとんどを、税金ではなく皆さまからいただく水道料金によってまかなう「独立採算制」で運営しています。
水道料金の決定の原則
 水道は皆さまの日常生活に欠かせないものです。そのため法律で「公正・妥当であり、能率的な経営・適正な原価を基礎に水道事業の健全な運営を確保できるもの」と定められています。事業全体として収支のバランスがとれるような水道料金を設定することが安定した事業の運営につながります。しかしながら、阪神・淡路大震災の影響などにより、現在水道事業の経営は大変厳しい状況になっています。このような状態をご理解いただくため、今後数回にわたって水道事業の状況についてお知らせしていきます。

問い合わせ 水道部総務課 ☎38-2080



リフレッシュ・バスツアー

日時 9月27日(金)
 午前8時45分出発～午後5時頃帰着予定
 行程 芦屋～長浜城(秀吉博覧会)～須賀谷温泉(昼食・入浴・休憩)～芦屋
 対象 70歳以上の方
 定員 80人
 費用 3000円
 一申し込み
 9月5日(木)から、参加費を添えて下記へ
 社会福祉協議会
 (業平町8-5、市民センター別館) ☎32-7530



第8回ふれあい市民運動会

障害者・市民・ボランティアのみなさんが一緒にさわやかな汗を流す「ふれあい市民運動会」です。多数のご参加をお待ちしています。
 日時 9月29日(日)午前10時～午後0時30分(雨天の場合、中止)
 会場 浜風小学校グラウンド
 問い合わせ 福祉課障害福祉係(☎38-2043)



「なかよしランド」のご案内

なかよしひろばを開催していない幼稚園で開催します。

開催場所	①(ミニ運動会)	②(工作・お話)
西山幼稚園	9月2日(月)	9月4日(水)
朝日ヶ丘幼稚園	9月6日(金)	9月13日(金)
伊勢幼稚園	9月18日(水)	9月25日(水)
山手幼稚園	11月13日(水)	11月15日(金)
宮川幼稚園	11月20日(水)	11月22日(金)

時間 午後2時～3時30分
 対象 0歳～6歳までの子供と保護者
 自由に参加してください。無料です。
 問い合わせ 子育てセンター(☎31-8006)

市民のひろば



芦屋から約40人が参加した柏原市民まつり

柏原市民まつりに参加して

松浜町 伊藤 節子

河内音頭、この季節ともなれば、どこからともなく響くこのリズムに血が騒ぐのは大阪生まれのせいでしょうか。今年こそ復興盆踊りをと猛練習中の高浜南の仲間など、三十数名の芦屋勢となりました。

柏原市は、河内平野東南部に位置した由緒ある地域で、高井田古墳などの遺跡から発掘された資料が歴史資料館に展示され認識を深めました。民謡の河内音頭も古く、元節は交野節ともいわれ、盆踊り唄として江州から河内に伝わり、歌詞、旋律や音頭、そして振りの自由さが庶民の心を魅了して、独自の文化を作り出しています。

全市あげてのこのイベントは他市の人々との交流の場となり、大和川河畔に幾重にも渦巻いた踊りの輪に参加者の顔は一体となった歓喜に輝いて見えました。芦屋の街も、明日

の生活の立て直しと共に文化を大切に次代に伝承せねばとの想いを強くしました。
震災時には、おにぎりや命の水を送っていただきました。そして今度は大きな元気をいっぱいありがとうございます。仮設住宅住民は感動しております。参加者一同から、厚くお礼を申し上げます。

復興と希望の花火

呉川町 M・A

今夏、芦屋浜の夜空に豪快な音とともに、色とりどりの光の花々が描かれ、花火大会が復活しました。昨年は、阪神・淡路大震災のため、それどころではありませんでした。夜空を見上げるといことさえもありませんでした。

このたびの花火大会には、復興と希望が込められていたように思います。その夜、多くの老若男女が楽しんで、芦屋浜へと集まりました。チャリティーバザーや募金活動によって費用を集められたことを知っていましたので、どのようなものになるのか心配もしました。

子供たちは、出店などにちよっぴりものたりなさも感じたようですが、私は例年に負けないほどの大きな花火が打ち上げられたことに驚かされました。

本当によくここまでできたことと思います。準備されたかたがたに心から拍手をお送りいたします。芦屋の復興と個人の復興を願うのはげましの大輪の花火でした。



復興への願いを込めて

楽しかったカヌー教室

打出浜小学校六年 中山 愛子

一人乗りのカヌーに乗るのは初めてなので、説明を聞いている時、ひっくりかえったらどうしようと思ったから、ちよっとこわくなってしまいました。でもひっくりかえることはなくちゃんと前に進めてよかったです。

打出浜小学校の人も、しろう森林王国の人もカヌーは上手でした。パドルを使ってこぐのは意外に簡単だったけど、友達に近づくとうとしたらぶつかるので難しかったです。

インストラクターの人がくわしく教えてくれたし、乗るときも手伝ってくれたので、すぐ上手にこげるようになりました。しろう森林王国の人もやさしくてよかったです。

うでと顔が日焼けして真っ赤になり、ヒリヒリして痛かったけれど、とても楽しいカヌー教室でした。



しろう森林王国とカヌーで交流(芦屋浜)

再発見 芦屋の自然

震災時の崩落跡が残る奥高座谷

どのように進むか、自然の回復力

高座の滝の上流にある奥高座谷は、阪神・淡路大震災で傷ついた芦屋の山地のなかでも特に破砕状況が甚大だった所の一つでしょう。

大震災のあった一カ月後の一九九五

行きました。谷には巨石がごろごろ転がり、崩落箇所は今にも崩れ落ちてきそうである。命がけの調査でした。さて、一年半たった今年の夏、久しぶりにこの地を訪ねてみました。今回も、たくさんの大家族が増えたイノシシの親子が迎えてくれました。谷間に転落した巨石は震災当時とほとんど変わっていませんでした。



震災で転落したままの巨石

芦屋の山地も所によっては修復工事がかなり進んでいる所もありますが、まだこのあたりは手つかずの状態のようです。



吸蜜するジャコウアゲハ

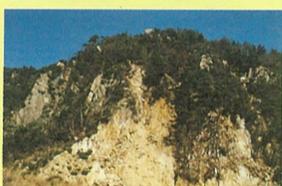


吸蜜するクロマルハナバチ

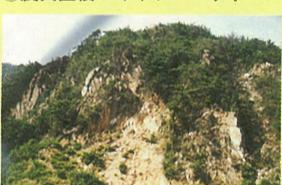
奥高座の谷間に咲くフジツギの花



①震災以前のキャッスルウォール



②震災直後のキャッスルウォール



③今年の夏のキャッスルウォール

谷間に転落した巨石は震災当時とほとんど変わっていませんでした。

撮ったものと今訪れたときの写真を比べてみることにしました。上の三枚は震災直後のもの、③は今撮ったものです。もともと崩落しやすい状態の場所でしたが、震災で全面が崩れ落ち、それが一年半後もほとんど変わっていません。ただ、早くも崩落箇所緑の進出がみられます。この自然の回復力



吸蜜するジャコウアゲハ

がどれだけの力強さを発揮してくれるかが、この修復の鍵だと思われました。今後定期的に見守りつづけていきたいと思います。谷の開けているところには、フジツギの花が咲き誇り、いろいろな昆虫たちが訪れていました。

古市 景一

わたしの伝言板

■講演会・催しなど

【第2回シルバー囲碁大会】

●日時…9月21日(土)10時～12時 ●会場…市民センター ●対象…市内在住の60歳以上のかた ●参加費…1000円(昼食、飲物付) ●申し込み…9月17日(火)必着で、はがきに電話番号・住所・氏名・年齢・段級位を記入のうえ、金田(伊勢町8-20-408 ☎22-9796)へ。(前回参加者は電話でも可)

【芦屋隣国を知る会】

●日時…9月12日(木)13時30分～15時30分 ●会場…市民センター403室 ●内容…日本人農学者が見た日中食生活のちがい「中国人と豚」 ●参加費…連続3講座一括2000円 ●連絡先…山谷(☎22-3390)

【こどものためのお話の世界ーライブラリーサロン】

●日時…9月4・18・25日(各水曜日)10時～12時 ●会場…図書館集会室 ●連絡先…深田(☎22-8176)

【21世紀に向けてのこれからの女性の生き方】

●日時…9月11日(水)10時～12時 ●会場…市民センター ●講師…渡辺和美氏 ●参加費…100円 ●連絡先…火置(☎31-2945、夜間)

【震災を語る会】

●日時…9月18日(水)10時～12時 ●会場…市民センター ●参加費…100円 ●連絡先…火置(☎31-2945、夜間)

【小物を作る会】

●日時…9月25日(水)10時～12時 ●会場…市民センター ●内容…ふきん・あみもの等 ●参加費…100円 ●持ち物…針・糸 ●連絡先…火置(☎31-2945、夜間)

【社会福祉セミナー】

●日時…9月21日(土)17時30分～ ●会場…芦屋みどり福祉作業所 ●講師…芝拓哉氏 ●連絡先…芦屋みどり福祉会・大澤(☎31-4001)

【富田碎花研究会例会】

●日時…9月19日(木)14時～16時 ●会場…市民センター217室 ●講師…宮崎修二郎氏 ●会費…3ヵ月500円 ●連絡先…坂野(☎06-765-9779)

【あしや学・暮らしの探検】

●日時…9月4日(水)13時～15時 ●会場…上宮川文化センター ●講師…宮崎修二郎氏 ●費用…無料 ●連絡先…フェニックスステーション朝日ヶ丘(☎34-0029)

【講演会・地方行政と市民の政治参加】

●日時…9月7日(土)13時～15時 ●会場…市民センター203室 ●講師…長谷川俊英氏

●費用…無料 ●連絡先…市政ウォッチングの会・村尾(☎34-0029)

■会員募集

【芦屋万葉集を読む会】

●日時…毎月第1土曜日10時～11時30分 ●会場…市民センター ●講師…濱口博章氏 ●会費…毎月1200円 ●募集人員…40人 ●申し込み…9月7日・10月5日に会場 ●連絡先…大塚(☎31-4520)

【ちゃいるどモダンダンス】

●日時…毎週木曜(3歳～幼児)14時30分～15時30分(小学生)15時30分～16時30分・16時30分～17時30分 ●会場…市民センター音楽室 ●費用…毎月3000円、入会金1000円 ●連絡先…高見(☎34-2610)

【ボランティア募集】

●内容…三田谷治療院での軽作業 ●日時…毎月第1・3月曜日13時30分～15時30分 ●交通費…バス往復分をお渡しします ●連絡先…つつじ会吉田(☎32-9210)または社会福祉協議会(☎32-7530)

【女性コーラス コール・リヴェール】

●日時…9月19・26日、10月3日各木曜日10時～12時 ●会場…市民センター音楽室 ●指導…今泉仁志氏 ●参加費…楽譜代など実費 ●連絡先…新海(☎72-5116)・高瀬(☎31-4158)